

ベトナム国介護分野における開発ニーズ(課題)

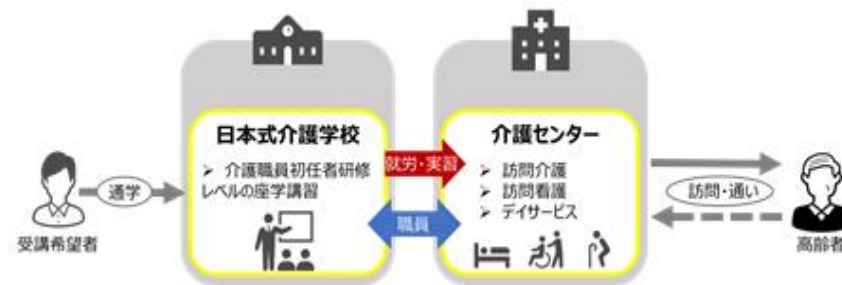
質の担保を図るための統一した介護教育カリキュラムが存在しないため、介護職という職種が確立されておらず、施設や介護スタッフによって質が担保されていない

提案製品・技術

- ・海外介護士教育カリキュラム、テキスト
- ・海外介護士教育ノウハウ
- ・介護職員初任者研修ノウハウ
- ・小規模多機能事業所の運営ノウハウ
- ・グループ内の監理団体による就業支援ノウハウ

本事業の内容

- ・契約期間:2024年2月～2026年8月
- ・対象国・地域:ベトナム国ハノイ市及びヴィンフック省フックイエン市
- ・カウンターパート機関:バクマイ病院
- ・案件概要:自立支援に基づくベトナム語版介護教育カリキュラムと、ライセンス制度の検討を行い、日本式の地域包括ケアの要となる多機能な介護センターとの一体運営モデルの普及を目指す。



日本式介護学校と介護センターの一体運営モデル

開発ニーズ(課題)へのアプローチ方法(ビジネスモデル)

- ・介護士教育カリキュラム・テキスト・教材の普及
- ・教師育成
- ・経済的且つ効率的な一体運営モデルの確立、普及
- ・教育カリキュラム修了制度の体制整備
- ・教育カリキュラム修了者の就業機会提供
- ・教育カリキュラム修了者の本邦への就業機会提供

対象国に対し見込まれる成果(開発効果)

- ・医療系教育機関に人材教育プログラムを設置することにより、質の高い介護士を育成できる(教育課程)
- ・ライセンス制度による介護職種の認知向上により、介護士の社会的地位を確保できる
- ・要介護者及び介護予備軍への安全な介護サービスの提供により、家族の負担軽減が図れる
- ・本事業の成功体験により、ベトナム全土に当該モデルが波及され、国内の介護環境の整備が促進される